

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:令和2年度】

(⑤その他の施設)

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市健康ふれあい館(大東温泉シートピア)		担当課名	観光交流課	記入者職氏名	大久保朋芳
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市健康ふれあい館条例					
	(2)施設設置目的	地域産業の振興並びに市民の健康増進及び福祉の向上を図るため					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	温泉館/延床面積2.353㎡ 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 大浴場・露天風呂・ハーブ湯・サウナ・水風呂・温水プール・子供プール・家族室 物産館/延床面積 428㎡ 鉄筋コンクリート造 物産販売					
	(4)施設建設年度	平成10年度					
	(5)耐震性能の有無	あり					
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	受水槽本体更新工事(令和2年度以降)					
		外装塗装工事(令和2年度～令和5年度)					
		内装塗装工事(令和2年度～令和5年度)					
		プール天井及び空調改修工事(令和2年度以降)					
	(7)指定管理者名	株式会社ユアーズ静岡					
	(8)指定期間	平成28年 4月1日 から 令和3年 3月21日 まで					
	(9)債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 平成28年度 ～ 令和2年度) (限度額 千円)			
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度					
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)				

区分		H30実績	R01実績	R02実績	R03当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	203,000	226,000	230,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	165,096	141,824	58,261		
	内訳 (施設・設備ごと)	温泉館		165,096	141,824	58,261	
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間	75.8%	45.2%	56.6%	10時～17時入館者÷1日の入館者数×100
			B平日夜間	24.2%	54.8%	43.4%	17時～21時入館者÷1日の入館者数×100
			C土日祝昼間	77.0%	58.5%	58.2%	10時～17時入館者÷1日の入館者数×100
			D土日祝夜間	23.0%	41.5%	41.8%	17時～21時入館者÷1日の入館者数×100
		(定員 人)	A平日昼間				
B平日夜間							
C土日祝昼間							
D土日祝夜間							
(定員 人)		A平日昼間					
		B平日夜間					
		C土日祝昼間					
		D土日祝夜間					

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分		H30実績	R01実績	R02実績	R03当初	備考		
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入		
	(2)利用者一人当たりの運営経費		417	433	517			
	(3)運営日数		310	293	235			
	(4)運営人員	①正規職員	2.0	2.0	1.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。		
②臨時職員		27.0	23.0	16.0				

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	R03当初予算額	備考
①人件費	45,186,161	39,345,525	19,951,340		
②印刷費	0	476,580	13,185		チラシ印刷、割引券印刷、会員券印
③通信費	242,583	185,030	297,174		HPリニューアル・通販費用

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	159,216	235,400	139,507		
	⑤借上料	492,000	1,620,144	1,522,800		複合機レンタル、緊急電話リース
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	17,890,925	15,909,207	5,807,082		
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	4,903,660	3,597,627	2,371,427		売店仕入、食事処仕入、薬剤 マリンアクティブ推進 等
	計	68,874,545	61,369,513	30,102,515	0	
	対前年度増減率		△ 10.9	△ 50.9		
区分		H30決算額	R01決算額	R02決算額	R03当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	17,492,455	14,089,942	10,477,647	0	
	清掃業務	6,554,018	6,302,637	3,751,747		
	防犯警備費	421,200	425,100	425,100		
	消防放送設備点検	209,520	145,200	145,200		
	合併処理槽維持管理	2,965,400	2,639,065	2,244,000		
	ポンプ・受水槽点検	961,200	484,000	484,000		
	源泉ポンプ保守点検	186,840	676,500	676,500		
	その他業務委託	6,194,277	3,417,440	2,751,100		ボイラー保守点検・濾過器保守点検・配管洗浄・水質検査・空調保守点検・ボイラー煤煙測定等
	②修繕費	859,040	280,260	13,200		
	③光熱水費	50,399,002	42,266,782	21,749,121		
	④燃料費	203,138	144,000	8,048,358		
	⑤清掃費		0	0		
	⑥保守点検費		5,534,672	433,231		
⑦その他(施設消耗品)	4,128,146	4,689,452	2,213,640			
計	73,081,781	67,005,108	42,935,197	0		
対前年度増減率		△ 8.3	△ 35.9			
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)	141,956,326	128,374,621	73,037,712	0		
(4)合計のうち運営コストの割合	48.5	47.8	41.2			
(5)施設の収入 ※1)下記3)に入力する	73,232,200	56,968,270	25,158,348			
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	106.3	92.8	83.6			

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 施設利用料金収入	73,232,200	56,968,270	25,158,348	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)	△ 68,724,126	△ 71,406,351	△ 47,879,364	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	28,092,238	31,248,871	34,232,881	※休業補償含む

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 自主事業の収入	6,418,848	8,342,859	3,889,003	オートキャンプ、車イベント、マリン事業、マッサージ(手)
b) 自主事業の支出	0	209,500	0	オートキャンプBBQパック食材仕入(外部委託)
収支差額 a)－b)	6,418,848	8,133,359	3,889,003	
c) その他事業の収入	46,303,160	39,538,742	3,904,797	食堂、物産、GGパック売上
d) その他事業の支出	23,295,704	17,940,393	2,391,207	食材仕入、物産館仕入、GGパック仕入
収支差額 c)－d)	23,007,456	21,598,349	1,513,590	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	2	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90	60.2	1	
B サービス内容の満足度	90	58.3	1	
C 従業員対応の満足度	90	89.2	2	
D 施設安全対策の満足度	90	69.1	1	
E 美観・清潔感の満足度	90	73.2	2	
F 施設の利用者数	230,000	59,582	0	コロナウイルスの影響により利用者が減少した。

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	0	
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

17

／33

V その他自由意見

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、要求水準を達成するのは困難であった。